

令和7年 第4回 蕨市教育委員会（定例会） 会議録

招集期日	令和7年3月26日(水)		
場所	蕨市役所 5階 第1・第2委員会室		
開閉の時間	午後2時から午後3時35分まで		
議長	松本隆男 教育長		
出席委員	1番 萩原敏行 委員	2番 小島奈津子 委員	3番 尾方香里 委員
	4番 石山大介 委員		
議事参与者	教育部長 渡部幸代	教育部次長・学校教育課長 小山晃弘	教育部次長・生涯学習スポーツ課長 加納克彦
	教育部副参事・学校給食センター所長 石丸岳広	教育総務課長 白鳥幸男	中央公民館長 鈴木啓文
	図書館長 佐藤昌史	歴史民俗資料館長 小川有紀子	教育総務課長補佐 庄野将人
	生涯学習スポーツ課長補佐 小柴晴香	東公民館長 岡本啓太郎	西公民館長 荒川恵子
	南公民館長 萬年祐次	北町公民館長 桑島勝彦	下蕨公民館長 成田慎治
	学校教育課指導係長 峠館春介	旭町公民館長(指定管理者) 黒澤美和子	
書記	教育総務課庶務係長 瀬口正浩		

	会 議 事 件 名	議 事
議	報告 1 令和 7 年第 1 回 蕨市議会（定例会） 教育委員会関係一般質問について	開会宣言された後、前回の会議録の承認が行われ、直ちに報告に入る。 令和 7 年第 1 回 蕨市議会定例会教育委員会関係一般質問については、教育総務課長、学校教育課長、生涯学習スポーツ課長、中央公民館長及び図書館長から質問と答弁の概要の報告がなされた。
事	報告 2 「令和 6 年度この一年を振り返って」について	「令和 6 年度この一年を振り返って」は、各校長がこの一年間の教育活動を振り返り、その成果をまとめたものである。課題研究の成果、働き方改革の推進など、各校それぞれの特色を生かした取り組みについての報告が、学校教育課長からなされた。
進	報告 3 令和 6 年度卒業生の高等学校等進路状況について	令和 6 年度卒業生の高等学校等進路状況は、昨年度と比較すると、県公立高等学校の合格率の増加とともに、国公立高等学校への進学者の割合が増加したほか、私立高等学校への進学者の割合も増加したとの報告が、学校教育課長からなされた。
行 状	報告 4 令和 6 年度蕨市教育委員会研究委嘱校発表会について	令和 6 年度蕨市教育委員会研究委嘱校発表会については、東小では算数科と体育科を中心に「自らの目標達成に向けて、主体的に考え、表現する児童の育成」を目指した授業づくりについて、西小では特別活動で、「自分のよさを知り、伝え合い、認め合い、高め合う児童の育成」を目指した授業づくりについて、中東小ではライフスキル教育を中心に「互いに認め合い、高め合える中東っ子の育成」を目指した授業づくりについて、東中では、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動を中心に「主体的に課題へ取り組む生徒の育成」を目指して授業づくりについて研究の成果を発表した。この研究成果を各校に広めるとともに、今後の教育活動に生かしていくとの報告が、学校教育課長からなされた。
況	報告 5 第 31 回 わらび郷土かるた大会実施結果について	第 31 回 わらび郷土かるた大会は、コロナ禍以降 6 年ぶりの開催で、青少年育成蕨市民会議の主催で、2 月 16 日（日）に中央小学校体育館を会場に、24 チーム・73 名が参加して開催された。今後も子どもたちには、わらび郷土かるたを活用し、蕨についての理解を深めていただきたいとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。

議 事 進 行 状 況	<p>報告6 スポーツフェア2025実施報告について</p> <p>報告7 (仮称) 蕨市立西公民館等複合施設 建設工事基本設計(案)について</p>	<p>スポーツフェア 2025 は、蕨市スポーツ協会の主催で、3月9日(日)に蕨市民体育館を会場に開催した。当日は体育賞の授与式も行われ、功労賞や特別優秀選手賞など、個人72名と16団体が表彰されたほか、市内スポーツクラブと蕨市スポーツ推進委員協議会に協力いただき、スポーツを主とした体験コーナーを実施し、合計で730名の参加があったとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。</p> <p>(仮称) 蕨市立西公民館等複合施設建設工事基本設計(案)について、新たに整備する複合施設は、現在の西公民館及び老人福祉センター松原会館が担っている機能を引き継ぎ、集約するもので、複合施設として一体化することによる相乗効果を最大限に活かし、効率的な活用を図ることを前提とし、設計を進めている。基本設計にあたり、全2回ワークショップを開催し25名の方に参加いただき、ワークショップでの意見・要望を最大限計画案に反映した。</p> <p>1階部分に関して、旧中山道から敷地内への出入口は、自転車、歩行者、車を分離し安全確保に努めており、駐車場は、現在敷地内に残っている水路を補強することで、身障者駐車場1台を含めた計7台分を確保している。また、近接する西小学校の一部も公民館駐車場として整備する予定だが、駐車場の出入口や車の配置により変わる要素があるため駐車台数は未定となっている。隣接する住宅に対しては、施設による騒音発生の影響を軽減するため、隣地境界線に防音壁の設置を計画している。施設の正面玄関は旧中山道側、ご提示した「配置図」では風除室と書かれている所で、玄関前に植栽を設けることで、旧中山道への子どもの飛び出し防止に配慮している。なお、非常に要望が多かったコミュニティラウンジは、最も人の往来が盛んな1階に配置し、正面入り口部分と多目的ホール横、建物の中央部をコミュニティラウンジとして活用する。建物中心部は動線も兼ねるが、テーブルと椅子を配置して、会話ができ、交流を図れる憩いの場とするだけでなく、生涯学習の場として成果発表等の展示、掲示等のスペースを設ける。乳幼児を連れて来館する方のため、ラウンジ内に幼児・児童専用図書コーナーを設け、幼児が遊べるスペースとし、授乳室も近くに配置した。現在の西公民館では、放課後にコミュニティラウンジで勉強する生徒もおり、学習に専念できる空間として、新たに「読書、自習スペース」を設けるが、壁に囲まれた閉鎖空間とはせず、コミュニティラウンジと一体性を保つようガラス等で仕切る予定である。また、老人福祉センターの利用者が優先的に活用できる多目的ホールは、外部からのアプローチが比較的容易であることを鑑み、1階に配置した。</p>
----------------------------	---	--

議 事 進 行 状		<p>続いて2階に関して、現在の西公民館、老人福祉センター松原会館にない「防音室」を新たに設置する。楽器の練習やカラオケ等のために設置するものだが、使用状況によって会議やクラブ活動等の利用も可能とする。次に、美術室については、現西公民館では工作室として陶芸用の居室が設けられていたが、陶芸窯を室内ではなく、別の場所に設置することで、陶芸に限らず、書道、絵画等、水を使える設備を有する居室として、多彩な利用を可能としている。また、和室については、靴を脱いで利用する居室となっており、特定の利用目的に限らず、幅広い活用を可能とするため、畳の風合いを持ちながら一定の硬度を兼ね備える床の素材を現在検討している。会議室兼研修室は可動間仕切りを設置するが、使用しない際は倉庫内に収納できるようにし、様々な使い方を想定している。2階団体連絡室と3階の集会室及び調理実習室は、現在と同程度の面積と機能を踏襲し、集会室については現在と同様可動式ステージの設置を予定しており、軽運動を実施することから、体育館のような床の設置を検討している。</p> <p>3階に関しては、新たに更衣室を2か所設けているが、利用者からの要望もあり、男子更衣室・女子更衣室とはせず、運用で使い勝手の良さを検討していきたいと考えている。また、今後の詳細設計で検討予定だが、省エネによって使うエネルギーを減らすことにも努めるための手法として、外壁断熱や気密サッシ、照明等の仕様の他、日射遮蔽、自然換気の採用等を検討していくほか、再生可能エネルギーの導入については、太陽光発電設備の設置を検討している。</p> <p>以上となるが、現時点では構造計画、電気設備、機械設備計画、建具等について整合を図っている最中であることから、子細な変更等が生じる可能性があるとの報告が、西公民館長からなされた。</p>
況	報告8 令和6年度蕨市立図書館蔵書点検結果について 報告9 セカンドブック事業の開始について	<p>令和6年度蕨市立図書館蔵書点検は、分館は1月30日(木)・2月13日(木)・2月20日(木)に、本館は2月3日(月)から10日(月)の8日間実施した。結果については、貸出中の資料以外の193,949件のうち、1,762件が未点検で、割合は0.91%であるとの報告が、図書館長からなされた。</p> <p>セカンドブック事業は、これまでのブックスタート事業のフォローアップとして、市内に生まれ育つ子どもたちが読書の楽しさを知り、様々な物語を追体験することによって心の成長を促し、読書習慣を身に付けることを目的としており、保健センターで実施している3歳6か月児健診時に8冊の絵本の中から1冊を選んでいただいております。</p>

議		<p>令和7年度の同健診の初回が4月11日に予定されているため、間に合うよう準備している。なお、8冊の絵本については、図書館内で実施したアンケート結果を参考に選定した。なお、本と一緒に図書館パンフレット、乳幼児向けのおすすめ図書リスト、よみかせ・読書手帳等を配布する予定であるとの報告が、図書館長からなされた。</p>
議		<p>以上報告の後、直ちに議事に入る。</p>
事	<p>協議第6号 第4次蕨市生涯学習推進計画（案） について</p>	<p>2月にご協議いただいた、第4次蕨市生涯学習推進計画（案）について、その後実施をしたパブリック・コメントにおいては、寄せられたご意見はなかったが、最終的な内容の確認や、関連する組織・団体の方などからの指摘を反映して一部表現等を微修正しているが、全体的には2月にお示ししたのから大きな変更はない。計画の施策体系として、基本理念、基本方針の下に5つの基本目標を定め、さらにその下に基本施策を設けており、各施策には、新規事業、拡充事業などがわかるような表示をしている。また、2月にはご提示できていなかったものとして、用語の解説等を加えている。今後の予定は、本日の協議後に冊子500冊、概要版500部を作製し、発行する予定であるとの説明が、生涯学習スポーツ課長からなされ、原案どおり異議なく承認された。</p>
進		
行		
状	<p>議案第10号 蕨市立中学校の学校部活動及び地域 クラブ活動の在り方等に関する方針 （案）について</p>	<p>蕨市立中学校の学校部活動及び地域クラブ活動の在り方等に関する方針（案）について、これまで本市では「蕨市立中学校に係る部活動の方針」に基づいて学校部活動を運営してきたが、本方針は、令和4年12月に国が策定した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」及び、令和6年3月に県が改定した「埼玉県の学校部活動の在り方に関する方針」を参酌して作成したものである。</p> <p>学校部活動方針では、活動日や休養日についてこれまでと変更はないが、生徒の心身の健康管理や事故防止を徹底する等、適切な指導を実施することや、生徒のニーズを踏まえた環境を整備することや、地域連携について項目を追加している。</p> <p>また、地域クラブ活動方針では、基本理念を、いわゆる「勝利至上主義」ではなく、生徒が学校外の様々な活動に参加することにより、自らのキャリア形成や自己実現を考える機会とすること等としている。今後の実施スケジュールの詳細については、学校や地域の実情を踏まえて検討していくとの説明が学校教育課長からなされ、質疑応答のあ</p>
況		

議

事

進

行

状

況

議案第11号
蕨市学校歯科医及び学校薬剤師の委
嘱について

議案第12号
蕨市放課後子ども教室運営委員会委
員の委嘱について

議案第13号
わらび学校土曜塾運営委員会委員の
委嘱について

と原案どおり異議なく可決された。

[質問] 年間を通して104日以上 of 休養日を確保できるよう書かれていますが、週や月あたりの目安はありますか。

[回答] 基本的には月曜から金曜の中で1日と、土日のうち1日の2日を基本に考えていますが、試合の繁忙期には違ってきます。

[質問] 試合のある時期は活動時間が増えるということでしょうか。

[回答] その通りです。代わりに試合のない時期は、土日の両方とも休みということもあります。

[質問] この指針は3中学校共通になると思います。学校によって種目や地域クラブの所属など違いがあると思いますが、全体の方針と各学校の取り扱いに差異はあるのでしょうか。

[回答] 大きな違いはありませんが、この方針をもとに各学校で部活動の指針をホームページに掲載しています。掲載にあたっては、市のものと学校のもの2つを載せてお示しをしております。地域移行については過渡期にありますが、全ての学校を対象として地域クラブに関しては募集をしていますので、3中学校において共通の理念として理解してもらっています。

蕨市学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱については、令和7年3月31日付で、学校歯科医1名、学校薬剤師2名が退任することにより、令和7年4月1日付であらためて委嘱をするものであるとの説明が、学校教育課長からなされ、原案どおり異議なく可決された。

蕨市放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱については、任期満了に伴い、令和7年4月1日からの2年間を任期として、委員14名全員の再任をお願いするものであるとの説明が、生涯学習スポーツ課長からなされ、原案どおり異議なく可決された。

わらび学校土曜塾運営委員会委員の委嘱については、任期満了に伴い、令和7年4月1日からの2年間を任期として、新任委員1名を含む委員7名委嘱をお願いするものであるとの説明が、生涯学習スポーツ課長からなされ、原案どおり異議なく可決された。

議	議案第14号 蕨市文化財保護審議委員の委嘱について	蕨市文化財保護審議委員の委嘱については、委員1名が今年1月にご逝去されたことに伴い、定員が5名であることから新たに1名の委員の委嘱をお願いするもので、任期は令和7年4月1日から前任者の任期満了日である令和8年8月31日までであるとの説明が、歴史民俗資料館長からなされ、原案のとおり異議なく可決された。
事	議案第15号 蕨市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について	蕨市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱については、委員1名が今年1月にご逝去されたことに伴い、新たに1名の委員の委嘱をお願いするもので、任期は令和7年4月1日から前任者の任期満了日である令和8年5月31日までであるとの説明が、歴史民俗資料館長からなされ、原案のとおり異議なく可決された。
進	議案第16号 蕨市教育委員会が後援等を行う事業について	別紙のとおり、蕨市教育委員会へ後援等の申請があったため、審議をお願いしたいとの説明が、生涯学習スポーツ課長からなされ、質疑応答のあと原案どおり異議なく可決された。 [質問] 会場が戸田市のものがありますが、内容を教えてください。 [回答] 活動エリアに蕨市が入っている団体からの申請で、この事業については過去にも実施していますが、会場を蕨市と戸田市で交互におこなっております。
行	議案第17号 蕨市指定文化財の指定について	蕨市指定文化財の指定については、塚越稻荷社奉賛会所蔵の旧定正寺観音堂奉納額二面を蕨市指定文化財として指定しようとするため、審議をお願いするものである。この奉納額は共に明治期のもので、「俳諧及び狂歌奉納額」は杉板に俳諧33句、狂歌16首が書かれた文芸額である。読み手のうちには当時の塚越村に多くみられる姓を持った人物もいることから、この地区の人々の作品であることが考えられる。作品の中には秀作も多く、明治前半に塚越地域で高い水準の文芸活動が盛んに行われていたことがわかる貴重な資料である。
状		次に、「聖観世音菩薩立像縁起奉納額」は、ケヤキ板に書かれた縁起額で、額には旧定正寺観音堂本尊の聖観世音菩薩と高橋休山が描かれているほか、41行にわたって旧定正寺観音堂の本尊の由緒が記されている。どちらの奉納額も挿画や筆跡に破綻がなく、保存状態も良好で、美術的にも優れた作品であることから、文化財指定をお願いするものである。
況		詳細は添付資料のとおりになるが、こうした調査結果を受けて、1月25日に蕨市文

<p>議 事 進 行 状 況</p>	<p>議案第18号</p> <p>化財保護審議委員会を開催し、文化財指定が適当との審議をいただいている。なお、奉納額は非公開となっているが、展覧会等で展示公開をおこない、一般の方にもご覧いただく機会を設けたいとの説明が、歴史民俗資料館長からなされ、原案どおり異議なく可決された。</p> <p>(非公開)</p>
--	--